

支えられた人は やがて 支える人になる



BEKOBEMIRAI

<https://bekobemirai.jp>





- | | |
|---|---|
| ④ | ① |
| ⑤ | ② |
| ⑥ | ③ |



① 初めて金管楽器(チューバ)に触れる女の子。音大卒のボランティア講師が演奏方法を丁寧に教えている。[NPO法人アウフタクト] ② 小学生の男の子に赤ちゃんに触れ合ってもらう。赤ちゃんを通して命の尊さや自分の価値を知ってもらう活動[ママの働き方応援隊神戸南校] ③ ちょっと学校に行きにくい10代のための演劇サークル「Teenagers' Free Theater」による演劇公演。不登校で悩んでいた子どもが、演劇の練習や舞台を通して明るく、前向きになっていく ④ ダウン症の理解と支援を目的としたウォークイベント。「みんながってみんなええやん」を合言葉に、家族みんなで楽しく歩いている[パディウォーク関西] ⑤ 神戸市北区で毎週水曜日に開催されている子ども食堂。お腹と心、両方がいっぱいになって初めて笑顔になれる。[みんなのごはん] ⑥ 親子で気軽に芸術や文化に触れる機会を提供する「神戸中央おやこ劇場」の活動。この日は年に1回の親子キャンプで、じゃんけん列車ゲームをしている。

私たちが受け取った未来 私たちが残していく未来

昔、子どもだった私たちが、今、大人として社会を支えているように、今を生きる子どもたちは、やがて私たちが住む地域の未来を担う大人へと成長していきます。昭和、平成、令和へと時代は変わり、家族構成やライフスタイルは大きく変化しました。多くの大人が時代の変化にうまく対応している中で、その変化についていけず、取り残されている子どもがたくさんいます。

「親が悪い」「社会が悪い」という理由だけでその子どもたちを見過ごしてよいのでしょうか。未来を担う子どもたちは、社会の宝です。「誰が」ではなく、みんなで子どもたちを支えていくこと。それはいつの時代でも変わらない大人の責任ではないでしょうか。

人が人のためにできることは、 なんて多いんだろう。

神戸の魅力は、人だと思う。震災を経験した私たちは、復興の過程でそのことを改めて痛感しました。

2015年。震災20年をきっかけに生まれた「BE KOBE」というメッセージもまた、その時の思いを凝縮したもの。人が、人のために、できること。それは、とてもたくさんある、ということ。そして、人から生まれるエネルギーほど、強く、温かく、人を幸せにするものはないということ。そのことをより多くの人に知ってほしい。そのうえで、ひとりひとりが「神戸の未来のためにできること」をふやしていきたい。そのために生まれたのが「BE KOBEミライプロジェクト」なのです。神戸の未来を担う子どもたち。そこにフォーカスをしたこの活動は、今後さまざまな学びの機会を、子どもたちに提供します。さらには「BE KOBEミライ基金」も同時に立ち上げ、神戸で子ども支援を行っている団体を応援します。そうすることで、よりたくさんさんの学びのチャンスが子どもたちに生まれ、しかもそれが、ずっと続いていくことになると思うからです。いまだけじゃなく、これからも。神戸が、神戸であるために。いくつもの世代を越えて、このプロジェクトを続けていきたいと思えます。

BE KOBEは次へ
BE KOBEミライPROJECT



日本の貧困は目に見えない

生活保護や子ども食堂に関するニュースを見て、「そんなに大変そうじゃないな」と思ったことはないですか？ 一見すると着ているものは綺麗だし、太っている子もいるし、スマホやゲーム機で遊んでいる。「どこが貧困なの？」と言ってしまいそうです。しかし現在、日本の子どもの7人に1人、ひとり親家庭の子どもの場合は2人に1人が貧困と言われています。

ここでいう貧困は、生きるために必要な生活必需品を買うことができないような絶対的貧困ではなく、所得格差による相対的貧困を言います。相対的、という言葉ではわかりにくいかもしれませんが、「お金に余裕がないから塾へ行かせてもらえない子ども」「ユニフォームを買うお金がないからスポーツチームに入れない子ども」と言えばわかりやすいかもしれません。

虐げられる子どもたち

また、家に所得はあるけれど、親が仕事で忙しくて毎日ひとりで晩ご飯を食べている子どもも、親が子育てに興味を持たず、子どものためにお金をほとんどかけないために、苦しい生活を送っている子どももいます。

さらに、親が子どもに興味を持たないだけでなく、力や言葉の暴力など、いわゆる虐待によって苦しむ子どもや、親から切り離されて施設で暮らす子どももいます。

こういった状況にある子どもは、裕福で温かな家庭で育った子どもと比べて、どうしても成長が遅くなりやすく、自信を失いがちです。やがて、勉強の仕方が分からなくなったり、学校に行きづらくなったりして、それでも誰にも頼ることができず、自分の居場所をなくしてしまうのです。

貧困や虐待に苦しむ子どもと、そうでない子どもの成長の差は、学歴、就職、収入など、様々な面で格差となって現れます。そして大人になり、親になった時に、また貧困や虐待で子どもを苦しめてしまい、負の連鎖を生んでしまうのです。

子どもたちの未来を

明るいものにするために

子どもたちは自分の生まれや環境を選ぶことはできません。子どもに何を与えるかを決められるのは、大人だけなのです。しかし現代は子どもを守るべき親が、誰にも頼れず疲弊してしまっています。子どもたちの未来のためには、「他人の子ではなく社会の子として関わる」という強い意志を持った大人の行動が求められています。

神戸市の児童虐待の相相談件数が過去最多



※神戸市:「児童虐待相談受付件数の推移等」より

相対的貧困の家庭の子どもは体験や学習の機会が奪われてしまう



ひとり親家庭では2人に1人の子どもが貧困



見た目には困っているように見えないので関わり方が難しい

日本の子どもの7人に1人が貧困



貧困による負の連鎖を断ち切る子ども無料塾の可能性

塾に通うことが当たり前になっている現代において、経済的な事情で塾に通うことができず、学校の勉強に追いつけなくなる子どもは少なくありません。塾に行ければ高校に進学へきたのに……という子どもを少しでも減らすため、いま、大学生や社会人のボランティアが中心となって、子どもたちに無料で勉強を教える「子ども無料塾」が少しずつ増えています。



ボランティア講師の多くは現役大学生や元学校教師の方などが多いため、講師品質は有料の塾と遜色ありません。



今年、この塾では14人の中学生が志望校に合格しました。高校に進学したことで彼らの人生は大きく変わります。

食事支援からみんなの居場所へ子ども食堂の新しいかたち

子どもが一人でできる無料または定額の食堂である「子ども食堂」。2019年現在、子ども食堂は全国に少なくとも3,718か所あると言われています。当初は貧困家庭の子どもを対象にしていた取り組みですが、貧困家庭のみを対象にすると、親も子どもも来づらくなってしまうため、最近では老若男女だれでも来てOKの「みんな食堂」のスタイルが主流となっています。



子ども食堂に集まる子どもの年齢はさまざま。年上の子が年下の子の面倒を見てあげます。



こちらは子どもたちが被災地に送った応援メッセージ。困っている誰かに想いを寄せることを学んでいます。



BE KOBEミライセッション2019開催!

10月3日にBE KOBEミライ基金の助成金審査会と、応募団体の活動内容発表会を兼ねた「BE KOBEミライセッション2019」を開催しました。最終選考に残った12の子ども支援団体が登壇し、審査委員を含む約50人の前で、7分間のプレゼンテーションを行いました。審査の結果、なんと、12団体すべてに助成金を交付することになりました。



2019年度はBE KOBEミライ基金から12の子ども支援団体の事業に助成金を交付しました。

Teenagers' Free! Theater

不登校がちな子どもたちに演劇を通じて社会復帰を目指してもらう活動。

みんなのごはん

子ども食堂で多世代交流や社会ルールを学んでもらう。

ママの働き方応援隊 神戸南校

ママ達が我が子と地球の未来そして神戸の町のために作り上げるイベント。

こども育ちわたし育ちMadrina

「幸せの循環を次世代へ伝える」一般参加型マルシェ。

神戸中央おやこ劇場

人形劇や演劇などの文化をより多くの親子、市民に楽しんでもらう。

特定非営利活動法人アウフタクト

音楽活動を通じた子どもの心豊かな成長と、地域の文化芸術振興に寄与する。

特定非営利活動法人まなびと

学童保育や学校に馴染まない子どもの学びを支える活動などを行っている。

神戸市職員有志

様々な事情で塾に通うことのできない中学生に無料の学習支援を提供する。

レッドヘアサバイバルキャンプクラブ

災害時に役立つ知識や、たくましく生き抜く知恵や力を身につける。

特定非営利活動法人ケアット

子ども食堂や高齢者コミュニティを通して地域福祉の問題解決を図る。

一般社団法人小さないのちのドア

妊娠育児で思い悩み苦しんでいる女性や小さないのちに寄り添い、守る活動。

パディウォーク関西

ダウン症の子ども達と一緒に歩くチャリティウォークイベント。

BE KOBEミライPROJECTは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。



BE KOBE PROJECT

BE KOBEミライPROJECTってなに?

BE KOBEミライPROJECTとは、市民・行政・企業・大学が連携し、神戸市のシビックプライド・メッセージである「BE KOBE」の実践活動として、神戸の未来を担う子どもたちを支援する取り組みです。BE KOBEブランドを活用した経済活動を通じて、楽しみながら社会貢献ができる仕組みを作り、その収益をBE KOBEミライ基金に編入します。

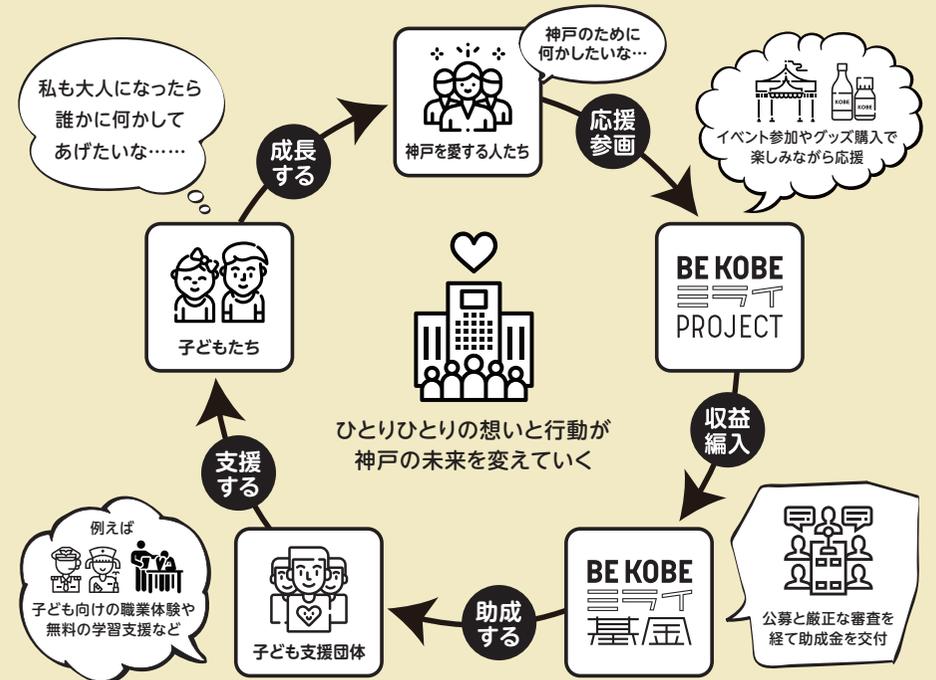
BE KOBE 基金

BE KOBEミライ基金ってなに?

BE KOBEミライ基金は「神戸のために何かしたい」という想いを受け止めるための受け皿として誕生しました。基金に集まったお金は、神戸の未来を担う子どもたちへの支援(例えば豊かな学びの機会を提供する事業など)を目的として、これらの取り組みを行っている団体へ助成していきます。

あなたの行動が神戸の未来を支える力になる!

みんなで未来世代を支えるサイクルを創りませんか?





大学生が中心となり、BE KOBEコーヒーのチャリティブースを出展しています。

あなたが飲む1杯のコーヒーが 子どもたちの笑顔につながります。



深煎り

香ばしさと共に感じる甘さ、長い余韻。苦いだけではない、すっきりした飲み口の深煎りコーヒー。



浅煎り

スペシャルティコーヒーならではの明るさと華やかさ。冷めるにつれ、様々な味わいを感じることができる浅煎りコーヒー。



カフェインレス

化学薬品を一切使用せずにかフェインを0.1%以下まで除去。本当に美味しいカフェインレスコーヒー。

各1個200円(税別)

スペシャルティコーヒーのおいしさがティーバッグで手軽に味わえます!!



神戸のおみやげにピッタリ! 来客用のコーヒーにも便利!



BE KOBE Specialty Coffee

ミライをいろどるコーヒー

コーヒーは地域を救う?

BE KOBEミライプロジェクトでは、大学生ボランティアが中心となって「地域課題を解決するコーヒー」を作るワークショップを行いました。日本をはじめ、世界中で多くの人に親しまれているコーヒーですが、実は生産地で貧困の原因になっているという問題をご存知でしょうか。ワークショップでは、私たちが何気なく飲んでいる低価格なコーヒーが、生産地の都合を無視した世界的な相場によって提供されている、という問題を学びました。さらに、中間業者を挟まないことで生



エチオピアで革新的なコーヒー作りを行っているエレアナさん。



支援や寄付ではなく、適正な利益によって子どもの教育環境を整備。



一時期は誰もなりたがらなかったコーヒー農家が、今や憧れの職業に

産地の適正な利益を確保する「ダイレクトトレーディング」という流通方法と、その手法によって得られたコーヒーの利益を用いて地域の子どもたちが通う学校を建設しているコーヒー業者の方の話を聞きました。最後に、本当に地域のためになるコーヒーとは何なのかをみんなで考えました。そうして生まれたのが「ミライをいろどるコーヒー」というコンセプトを持つ「BE KOBEスペシャルティコーヒー」です。このコーヒーは、「ティバックタイプで手軽に淹れることができ、売上の一部が生産地(エチオピア)の子どもと、消費地(神戸)の子ども、両方の支援に使われる仕組みになっています。

☀️😊😊 楽しみながら社会貢献! 😊😊☀️

BE KOBEミライPROJECTをグッズで応援してください!!



BE KOBEパッチ

「BE KOBE」のロゴが入ったオリジナルピンパッチ。穴をあけないマグネットタイプもあります。

ピンタイプ/マグネットタイプ
各1個1,000円(税別)



BE KOBEロゴTシャツ

「BE KOBE」のロゴが入ったオリジナルTシャツです。

S/M/L/XL
各1枚2,000円(税別)
100/130※キッズサイズ
各1枚1,500円(税別)



BE KOBEイラストTシャツ

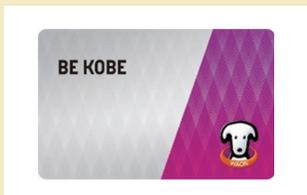
イラストレーターの井上たつやさんが描いた「BE KOBE Specialty Coffee」のTシャツです。

S/M/L/XL/XXL
各1枚2,000円(税別)
100/130※キッズサイズ
各1枚1,500円(税別)



沢の鶴 [kobe1717]

兵庫県限定販売「沢の鶴 Kobe1717」を1本ご購入いただくと10円がプロジェクトに寄付されます。(兵庫県内の酒類取扱小売店及び飲食店で購入いただけます)



BE KOBE WAON POINTカード

神戸三宮センター街周辺を含む全国のWAON POINT加盟店で利用可能。お買い上げ金額の一部がプロジェクトに寄付されます。



「キッチンつながり」のお弁当

NPO法人ケアットでは安心でおいしい無農薬のお米を使ったお弁当を作っています。お弁当1つにつき5円がプロジェクトに寄付されます。

グッズアンバサダー募集中! あなたのお店で寄付付き商品を作ってみませんか?

グッズアンバサダーになっていただくことで、BE KOBEミライPROJECTのロゴマークを商品またはサービスに付け、販売することができるようになります。商品の売り上げの一部がBE KOBEミライPROJECTの活動への支援につながり、商品自体に社会貢献性を持たせることができます。



お問合せ、お申込みはBE KOBEミライPROJECTのWEBサイトからどうぞ!

短編

誰のためでもなく、自分のため ボランティアの意味は私が決める



私は昔から募金とか寄付とかボランティアといった慈善活動に関心がなかった。赤い羽根共同募金やベルマークなんかは、周りがやっているからという理由だけで仕方なしにやっていただけ。物事にはなんでも理由があると思う。お金が欲しいからバイトをするし、お金が欲しいのは好きな服を着たり、友達と遊ぶのに必要だからだ。そもそも大学生で

ある私にお金の余裕なんてない。もちろん障がいや災害で苦しんでいる人がかわいそうなのはわかる。でも、私はその人のことを知らない。知らない人のために何かをする、ということがどうしてもできない。もし今、二万円をもらって「誰かのために使いなさい」と言われたら、私は親友である杏奈の誕生日プレゼントをいつもより豪華にしようと思う。

行って欲しいねん。お願い〜!」結局杏奈に押し切られる形で行くことになってしまい、今日、私たちは駅の近くにある古いビルにきている。このビルの三階が塾の場所になっているようだ。入ってみると十二畳くらいの部屋に長机が九台あり、そこで八人の子どもが勉強していた。大人は三人いて、勉強を教えたり、全員を見て回ったりしている。誰も騒いでいないけど、聞いたり教えたりに常に誰かが話しているのですつとざわざわしていた。

てピザを八等分するたどえ話で分数を説明してみた。「わかりにくかった?」と聞くと首を振ってくれて、ちよつと安心した。一時間くらいで勉強の時間が終わって、そのあとの一時間はみんなでトランプで遊んだ。それでボランティアは終了。わずか2時間。「これで終わり?」と思った。帰りに杏奈とカフェに行き、今日の感想をシェアした。杏奈が担当した子は、今年、父親を事故で亡くしたばかりで、母親は情緒不安定になってしまい大変らしい。私が担当した子は母親が離婚している。あの子は、ピザを食べたことがない」と言っていた。それが経済的な事情なのか、教育方針なのかはわからない。外食に連れ出すのは難しそうだけど、ウーバーイーツとかならいけるかも。ふと、来週もボランティアに行ってみたくなった。「やっぱりな」と思う。やっぱり、私は知らない人のために何かをすることなんて、できない。

プロジェクトを応援するサポーター、アンバサダー募集中!

BE KOBEミライPROJECTでは、BE KOBEミライ宣言に共感し、活動を応援していただける方を募集しています。皆さまからお寄せいただいた寄付金や会費は、BE KOBEミライPROJECTの事業実施およびBE KOBEミライ基金への編入のために活用させていただきます。



	サポーター(個人)	アンバサダー(個人)	アンバサダー(法人)
役割	プロジェクトに賛同し、イベントへの協力やグッズの購入などで応援してください。	会費でプロジェクトを支えるとともに、広報大使としてプロジェクトをどんどんPRして下さい。	会費でプロジェクトを支えるとともに、広報大使としてプロジェクトをどんどんPRして下さい。
参加資格	神戸が好き! なこと		
年会費	無料	6,000円/年	50,000円~/年
特典	活動の案内メールを送ります	<ul style="list-style-type: none"> 活動の案内メールを送付 活動報告書を送付(年1回) プロジェクトロゴのPR利用 	<ul style="list-style-type: none"> 活動の案内メールを送付 活動報告書を送付(年1回) プロジェクトロゴのPR利用 WEBサイトへの社名掲載

BE KOBEミライPROJECTはたくさんのアンバサダーに支えられています。

名誉アンバサダー



ゴールドアンバサダー



シルバーアンバサダー



ブロンズアンバサダー・グッズアンバサダー



BE KOBEミライ宣言

私たちは、神戸を愛するすべての人が、神戸の未来のためにできることを増やします

私たちは、神戸の未来を担う子どもたちに、豊かな学びの機会を提供します

私たちは、子ども支援を通じて「BE KOBE」の活動を実践していきます



BE KOBEミライPROJECTメンバー

名誉プロジェクトリーダー	久元 喜造	神戸市長
プロジェクトリーダー	松田 茂樹	一般社団法人神戸経済同友会 顧問 / 株式会社マニックス 取締役会長
チーフプロデューサー	山本 吉大	一般財団法人大吉財団 理事長
特別顧問	高土 薫	株式会社神戸新聞社 代表取締役会長
監事	武市 寿一	株式会社みなと銀行 専務取締役

プロデューサー		プロデューサー	
横山 剛	SRCグループ会長 Kiss FM KOBE 代表取締役社長	中林 志郎	神戸商工会議所 専務理事
内海 芳宏	日本真珠輸出組合 専務理事	甲斐 健盛	一般社団法人神戸青年会議所 理事長
鶴殿 麻里絵	松適家4代目女将 株式会社エムズブランディング 代表	永吉 一郎	株式会社神戸デジタル・ラボ 代表取締役
永田 宏和	NPO法人プラス・アーツ 理事長 デザイン・クリエイティブセンター神戸 副センター長	阪本 浩之	株式会社神戸新聞社 地域総研地域連携部部長 兼 主任研究員
湯川 カナ	一般社団法人リベルタ学舎 代表 兵庫県広報官	狩野 和也	株式会社アシックス 秘書室長
中内 仁	一般社団法人神戸経済同友会 副代表幹事 株式会社神戸ポートビオホテル 代表取締役社長	槻橋 修	神戸大学大学院工学研究科 准教授 株式会社ティーハウス建築設計事務所 主宰
有本 哲也	株式会社デザインアール・イングス 代表取締役会長	橋本 圭多	神戸学院大学法学部 准教授
		加納 郁也	兵庫県立大学経営学部 教授 兼 経営学研究科長
		石川 路子	甲南大学経済学部 教授 兼 地域連携センター 参与
		谷口 真澄	神戸市 企画調整局長

BEKOBEMIRAIPROJECT事務局	青井 介	一般財団法人大吉財団 事務局長
-----------------------	------	-----------------

BE KOBEミライ基金メンバー

審査委員長	山本 吉大	一般財団法人大吉財団 理事長	監事	武市 寿一	株式会社みなと銀行 専務取締役
審査委員	松田 茂樹	一般社団法人神戸経済同友会 顧問 株式会社マニックス 取締役会長	山阪 佳彦	株式会社マック 専務取締役 兼 東京本部長 元神戸クリエイティブ・ディレクター	
	岡田 豊基	神戸学院大学法学部 教授 前神戸学院大学学長	木田 聖子	株式会社チャイルドハート 代表取締役	
	森下 貴浩	神戸市 子育て家庭局長			
BEKOBEMIRAI基金事務局			青井 介	一般財団法人大吉財団 事務局長	